

# 野外クロゴキブリ・周年経過の秘密

目次 表紙, 口絵 Abstract 序文 本文

写真10 (16コマ), 図4, 表6

## 本文目次

### I. 野外で, 越冬卵か普通卵か, 越冬幼虫は大型か小~中型か

#### I-1. クロゴキブリは野外に多い

I-2. 成虫出現は6月から晩秋まで長期で, 普通卵と越冬卵を産む  
(羽化の早晚が死亡の早晚につながる)

I-3. 普通卵: (X年) 9月前半以前の産下卵は8月~年末にふ化, 小~中型幼虫で越冬, 翌年 (X+1年) 羽化する

I-4. 越冬卵: (X年) 9月後半以後の産下卵は越冬卵となり (X+1年) 5~6月にふ化, 大型幼虫 (表5A)となり越冬, 翌年 (X+2年) 羽化

I-5. 小型越冬幼虫の一部は翌年の羽化に間に合わず, 大型幼虫 (表5B)で再度越冬し, その翌年羽化する

I-6. 大型越冬幼虫は, 越冬後の脱皮回数が少なく早めに羽化すると言える

I-7. 小中型の越冬幼虫は, 越冬後の脱皮回数が多く遅めに羽化すると言える

### II. 野外のトラップ調査と写真撮影結果

II-1. 越冬あけ (5月初頭) のトラップ調査

II-2 樹洞で得られた発育ステージの季節的变化

II-3. 夏 (8月14日) には幼虫のサイズによる棲み分けがみられた

### III. 目視, 写真撮影の結果

III-1 樹洞内トラップは大型個体にもやや不都合か?

III-2. 樹洞での成虫は9月に最優勢となり, 冬期に入ると激減,  
小~大型越冬幼虫が共存しやすくなる

### IV. 越冬と休眠との関係とまとめ

IV-1. 越冬と休眠との関係

IV-2 越冬卵からふ化し, 発育した幼虫の強制休眠

IV-3. 普通卵 (非越冬卵) からのふ化幼虫の随意休眠

IV-4. 発育サイズによる行動の差

IV-5. 普通卵と越冬卵の決定要因

### V. まとめ

### VI. 引用文献